

目標	・進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ・旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。 ・音楽の美しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにする。	
学期	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
前期	☆にっぽんのうた みんなのうた ○さくらさくら ○さくら変奏曲 ・日本の旋律や楽器の音、桜の美しさを歌うことに興味をもち、進んで歌うことができる。 ☆ひびけ歌声 ○飛べよツバメ ○「サウンドオブミュージック」から ・各パートの旋律の動きをとらえ、響きのある伸びやかな声で歌うことができる。	☆お祭りや民ようめぐり ○おはやしのリズムやせんりつで遊ぼう ○ソーランぶし ・我が国の音楽のリズムや旋律に親しみ、それらをもとに自分たちの表現を工夫することができる。
	☆ひょうしとせんりつ ○エーデルワイス ○トルコ行進曲 ○ラバースコンチェルト ○メヌエット ・拍子の違いを感じて、歌ったり聴いたりできる。	☆日本のお祭りをたずねて ○日本のお祭りの音楽 ・郷土に伝わる音楽や、日本各地のいろいろな音楽を聴き、特徴やよさを感じ取ることができる。
	☆もつとあそぼう ○メリーさんの羊 ・拍の流れ、強弱や速度を意識しながら体で表現する。	☆にっぽんのうた みんなのうた ○もみじ ○サンバの音楽ほか おどれサンバ もつとあそぼう ・歌詞の内容から情景を思い浮かべ、曲想を生かして表現することができる。 ・いろいろな国の音楽に親しみ、リズムや楽器の特徴を感じ取るとともに、日本の音楽の特徴やよさに気付くことができる。
	☆にっぽんのうた みんなのうた ○まきばの朝 ・情景を思い浮かべ、曲想を工夫して表現することができる。	☆えんそうのツボ ○ラ クンパルシータ ・パートの役割や、ほかのパートとのかかわりを意識し、聴き合いながら演奏することができる。
	☆せんりつと音色 ○ゆかいに歩けば ○とんび ・旋律の流れや、フレーズを意識して表現することができる。	☆音楽のききどころ ○ノルウェー舞曲第2番 ・音楽を形づくっている要素を手がかりに、楽曲の形式をつかみ、全体を味わって聴く。
	☆めざせ楽器名人 ○ハローサミング ○「もののけ姫」から ・サミングが定着している。 ・パートの役割を意識し聴き合いながら演奏することができる。	☆みんなの音楽パーティー ○こきょうの春(選択) ○グッデーグッパイ(選択) ・美しいひびきを求め、声や楽器の音の重なりを楽しみながら表現することができる。
後期	☆アンサンブルの楽しさ ○アラ ホーンパイプ ・楽器やパートを選んで、アンサンブルを楽しむことができる。	☆校歌・君が代等 ○はじめの一歩 ・自然で無理のない声で、リズムにのってのびのびと歌うことができる。
	☆音のスケッチ 川のイメージから音楽をつくろう ○川はよんでる(交響曲第5番田園から) ・音型を活用し、音楽を形づくっている要素を工夫しながら音楽づくりをすることができる。	☆音のスケッチ ○音階から音楽をつくろう(管弦楽のための木挽歌から交響組曲「寄港地」から) ・選んだ音階をもとにつくった音型を反復し、拡大や縮小、重ね方等を工夫して音楽をつくることができる。
	☆音楽ランド ○半月 ○沖永良部の子もり歌 ○世界中の子どもたちが ○まつりうた ○北風こぞうの寒太郎 ○カルーヨ ○まきばのこうし ○こぎつねの歌 ○魔法のすず ○札幌の空	☆音楽の中の会話を楽しもう ○歌げき「魔笛」から「パパバ…」 ・男声と女声の呼びかけ合いに注目して聴くことができる。
		☆全体合唱 ○音楽のおくりもの ○さんぽ ・互いの声や伴奏を聴き、自分の声を友達の声と調和させながら歌うことができる。
	☆にっぽんのうた みんなのうた ○どこかで春が ○夏は来ぬ ○里の秋 ・旋律の流れやフレーズを捉え、楽曲の気分を生かして自然で無理のない歌い方で歌うことができる。	

音楽科の評価

・音楽科では4つの観点で評価します。

音楽への関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようにとする。	曲想や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の仕方を工夫している。	音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、呼吸および発音の仕方に気をつけて自然で無理のない声で歌ったり、音色に気をつけて楽器を演奏したり、音楽をつくったりする。	音楽を特徴付けている要素や、楽曲の仕組みに気をつけながら、曲想の変化を感じ取って聴く。

・次のような方法で見していきます。

活動の観察	表情や態度の観察	演奏聴取	練習の様子	鑑賞カード	演奏場面の観察
-------	----------	------	-------	-------	---------

おうちの方へ

リコーダーを中心とした楽器や歌の練習など、ご家庭でも聴いていただければ、子どもにとって大きな励みとなり学習効果が大きく上がることが期待できます。